

各企業担当者から仕事のやりがいなどを聞く学生  
(秋田職能短大)



↑  
学科に関連のある製造、ICT(情報通信技術)、建設業など26社が参加。新型コロナウイルス感染予防のため、学科ごと三つの教室に分かれて実施した。

各企業担当者は1社あたり

## 県北から26社参加 1年生に企業説明会

### 秋田職能短大

大館市の秋田職業能力開発短期大学校(後藤康孝校長)は9日、県内企業26社を迎えて1年生54人を対象に学内企業説明会を開いた。学生は県北地区に拠点を置く事業所の担当者から仕事内容や社風を聞き、進路に理解を深めた。

就職活動が本格化する1年生に地元や県北地区の企業について知ってもらう目的で開催。同校の

り20分ほどで業務説明と質疑応答を行った。パンフレットやスライドショーを示しながら、仕事のやりがい、福利厚生などについて伝えていた。

地元就職を希望する電子情報技術科の青山大虎さん(19)は「志望する業界は、学校で学んでいるCAD(コンピュータ利用設計システム)を使うことが分かり、よかった。2年生からの勉強を将来の就職に生かせるよう力を入れたい」と話した。